

# 子どもの通学路安全対策について

その他の  
質問事項

- ▼ 元気っ子応援事業について
- ▼ 東山霊園について

清風クラブ  
やまざき ゆ み こ  
山崎油美子



## ◆通学路の安全対策について

**問** 通学路におけるハード面、ソフト面での安全対策は。

**答** ハード面では、速度30キロメートルの速度規制を行う「ゾーン30」の指定を行っている（信号機、横断歩道、交差点改良やカラー塗装、路面表示の他学校付近の生活道路）。また、路側帯を緑色に着色し、通行車両に通学路を視認させる「グリーンベルト」を設置している。ソフト面では、学校の安全教育として交通安全教室、教員による登下校指導、さらにボランティアの皆様の協力による見守り活動によって、子どもたちの安全確保に努めている。

**問** グリーンベルトの意味を認識していないドライバーへの周知方法は。

**答** 「グリーンベルト」の意味を理解していないドライバーを想定し、今

後ホームページへ掲載するなど啓発方法を工夫しながら周知に努める。  
(教育総務課)

## ◆斎場について

**問** 最近、予約が取りにくく、火葬までの日にちが長くなったという意見をよく聞く。火葬件数の現状、整備計画など斎場の更新計画を教えてください。

**答** 火葬件数は、平成30年以降、増加し続けており、ピーク時となる令和50年頃には、約1千200件に迫る火葬件数になると推測される。整備状況は、平成16年に火葬炉の大規模改修を行った。  
(生活環境課)



速度30キロメートルの速度規制「ゾーン30」

# 子供たちの安全と消防団員の負担軽減

その他の  
質問事項

- ▼ 地域振興バス及びのりーと塩尻の運行について
- ▼ 生活福祉資金貸付制度について



民主クラブ  
かみじょう もとやす  
上條 元康

## ◆小中学校への防犯カメラ設置について

**問** 犯罪や事故の発生を未然に防ぐ取り組みとして防犯カメラは有効なツールである。市内小中学校の防犯カメラ設置状況や更新状況は。

**答** 両小野中学校を含む市内全小中学校15校に防犯カメラを設置しており、校舎内への不審者の侵入を未然に防ぐことや、夜間の施設の安全確保などの防犯対策として職員目の届かない校舎の死角などに設置している。機器更新は行っているが、今後必要台数の検討を含め、計画的に更新をしていきたい。  
(教育総務課)

## ◆消防団員の現状と負担軽減について

**問** どの地域でもなり手が少ない、居ないという声が聞かれる。このままでは、将来存続すら危うい時が来るのではない

かと危惧をしている。消防団員の現状と負担軽減は。

**答** 消防団は、地域における防災の中核的役割を果たしている。少子化等により、近年その担い手は著しく減少している。イメージアップや加入しやすい環境づくりを醸成することが重要と考える。広報紙への掲載、パンフレットの作成、さらに消防団の活動を授業にも取り入れている。また、報酬や出勤手当の増額のほか、市のポンプ操法大会を無くし練習時間の短縮や処遇改善を行っていく。  
(危機管理課)



令和5年度塩尻市消防出初式の様子